

【土湯温泉町地区：どぶろく製造の技術継承】地域おこし協力隊（会計年度任用職員）募集要項

1 募集の目的

福島市地域おこし協力隊員設置要綱（以下「要綱」といいます）に基づき、株式会社元気アップつちゆ（株式会社 ORARA）と連携して、土湯温泉町のどぶろく製造の技術継承と体制強化を通じ、まちづくりと地域活性化の推進及び、製造技術取得や情報発信により、地場産業の持続的発展に寄与する地域おこし協力隊の募集を行います。

2 活動の目標

1年目	【基礎習得と地域との関係構築】 ・どぶろく製造の基礎技術と年間工程を現場で学び、土湯温泉の歴史・文化理解を深めつつ、SNS等で地域の魅力を発信する力を養う
2年目	【2年目：製造体制の強化と商品・地域魅力の発信】 ・どぶろく製造工程を主体的に担い品質向上等に取り組み、地域資源を活かした企画を実行し、連携強化と情報発信で関係人口拡大を図る
3年目	【担い手としての自立と地域活性化への貢献】 ・どぶろく製造全体管理と人材育成を担い、新商品開発や地域協働を推進し、定着方針を明確にして持続的なまちづくりへ貢献する

3 主な活動内容

1	どぶろく製造に取り組む ・どぶろく製造に関する基礎技術（仕込み・発酵管理・瓶詰め・衛生管理等）の習得 ・製造現場の年間サイクルを理解し、現場作業を通じて製造工程に慣れる ・製造工程の一部を主体的に担当し、品質向上や作業効率改善に取り組む ・どぶろく製造に関連する体験プログラム、販売促進企画などを検討し実行する
2	情報発信・PR活動 ・各種SNSやWeb、映像などを活用して土湯温泉町の魅力を国内外に発信し、交流人口及び関係人口を拡大する
3	地域行事や交流事業への参画 ・土湯温泉の歴史・文化・自然環境について学び、地域活動や行事に参加することで地域理解を深める ・温泉・自然・食文化・地域農産物など、土湯温泉が有する資源を活かした企画を立案し、地域事業者や旅館等との連携を強化する
4	地域資源を活かした企画・開発 ・温泉、里山の自然、発酵文化、農産物などを活かし、どぶろく製造の体験型観光や商品開発などの新しいコンテンツを企画し実践する
5	活動を円滑に進めるために必要な研修会等への参加や先進地の視察 ・情報発信や地域づくり等、協力隊活動にプラスになるとされる研修やセミナーに積極的に参加する

	・地域資源を活用した交流人口拡大に成功している地域などを視察する
6	任期後の進路について検討・準備 ・協力隊卒業後の地域定着・事業参画の方針を明確化し、持続的なまちづくりへの貢献を目指す ・活動で培った知識・技術・ネットワークを地域へ還元し、地域の将来世代へつなぐ役割を担う ・任期後の理想の暮らしについて考える ・理想の暮らしを実現するために必要なことを整理し準備する
7	その他事務等 ・業務日報の作成提出 ・市担当者との面談や会議への参加 ・研修会や地域おこし協力隊交流会への参加 ・地域に向けた活動報告会への参加

4 応募の条件（応募する全ての方が満たす必要があります。）

年齢	・20歳以上50歳以下が望ましい
性別	・問いません
	生活の拠点として次に掲げる都市地域に住民票があり、隊員決定後、生活拠点と住民票を福島市内にうつすこと ・3大都市圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県）のうち、過疎地域自立促進特別措置法（平成12年法律第15号）、山村振興法（昭和40年法律第64号）、離島振興法（昭和28年法律第72号）及び半島振興法（昭和60年法律第63号）に指定された地域（以下「法指定地域」という。）以外の都市地域 ・3大都市圏以外の政令指定都市（札幌市、仙台市、新潟市、静岡市、浜松市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市及び熊本市）のうち、法指定地域外の都市地域
	・地域おこし活動や福島市での定住に意欲があり、地域住民、関係団体とともに積極的に活動できる方。 ・普通自動車免許取得者で、自動車を所有しており、運転して業務に従事できる方。 ・パソコン（ワード、エクセル、インターネット、Eメール）の基本操作ができる方。 ・X（旧 Twitter）や Instagram などの SNS アカウントを作成し操作できる方。
	地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方 ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。 ・福島市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者。 ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者。
求める人物像	・柔軟な発想力で地域資源を活かした企画・実践できる人材 ・地域住民と共同しながら活動できる人材 ・持続可能な地域づくりに関心を持つ人材 ・酒づくりに興味があり、将来的に地域の担い手として定着する意欲のある人材

5 採用予定人数

1 名

6 採用形態

- ・福島市の会計年度任用職員として雇用します

身分	福島市会計年度任用職員 (パートタイム)
勤務地	・デスクは株式会社 ORARA ・活動場所は土湯温泉町地区
任用期間	隊員と市が協議により決定する任命日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで (年度ごとの雇用となり、任命日から最長 3 年まで更新可) (・更新時に雇用形態を個人事業主として市から委託を受ける形に変えることができます) ※ただし、隊員としてふさわしくないと判断した場合は、 任期中であっても任命を取り消しできる
報酬	給料月額 291,600 円 (賞与等なし) 参考 年収約 350 万円 ※上記内容で採用予定だが、現在雇用制度の見直しを行っているため変更が生じる可能性がある。変更があれば速やかに周知する。
従事日数 従事時間	1 週あたりの日数は 5 日、1 日あたりの時間は 7 時間
副業	届出による承認が必要
休日・ 休暇	休日 4 週あたり 8 日及び祝日、年末年始 ※イベントや研修などで休日に勤務した場合は、別日に振替となる 休暇 年次有給休暇の他に、夏季休暇などの特別休暇も利用可
社会保険	・共済組合保険加入 ・厚生年金保険加入 ・雇用保険加入
居住	原則として、地区内に居住 ※居住費については、下記の活動経費から支給可(上限 6 万円)
活動経費	隊員が活動行うために必要となる様々な経費について、 別表「活動経費支給基準表」のとおり、年額 計 2 0 0 万円を上限として支給可
	雇用側で支出する共済費などを差し引いた額を、補助金として支給

パソコン	市が指定する条件のパソコンを活動経費により取得いただく。
------	------------------------------

7 提出書類・選考の方法

(1) 提出書類

応募時に提出

- ・地域おこし協力隊申込書 : 様式指定
- ・住民票（募集日以降のもの）
- ・普通自動車運転免許証の写し（表・裏コピー）
- ・誓約書（記入・押印のこと） : 様式指定

※ご提出いただいた書類は返却いたしません。あらかじめご了承ください。

応募用紙の送付先

福島市地域共創課地域振興係

〒960-8601 福島県福島市五老内町 3 番 1 号

メール：katsudo@mail.city.fukushima.fukushima.jp

(2) 選考方法

①第 1 次審査 書類審査	・地域おこし協力隊申込書による書類選考のうえ、合否を文書で通知します。
②第 2 次審査 面接選考（現地）	・日時・場所は第 1 次審査の結果通知時にお知らせします。 ※交通費等に関しては自己負担とします。
③最終選考結果の通知	・第 2 次審査終了後に文書でお知らせします。 ・内定通知を受けた方へ住居・活動内容・雇用手続き等の連絡をいたします。

※選考にかかる費用等は、すべて応募者の負担となります。

(3) 応募受付期間

令和 8 年 2 月 1 日(日)から令和 8 年 3 月 3 1 日(火)まで

8 担当課

福島市地域共創課地域振興係

〒960-8601 福島県福島市五老内町 3 番 1 号

TEL：024-525-3731（平日 8:30～17:15）

メール：katsudo@mail.city.fukushima.fukushima.jp